

今後の県央地区保健医療福祉推進会議の開催方法について

1 趣旨

- 県央地区保健医療福祉推進会議の開催方法については、コロナ禍において見直しを行い、近年、オンライン開催を中心としている。
- オンライン開催は、会場への移動が不要であり、委員の負担軽減が図られる一方、コロナ禍前は、対面により委員同士が直接顔を合わせて議論を行っていた。
- こうしたオンライン及び対面の特性を踏まえ、改めて、会議の開催方法を検討するもの。

2 協議事項

- 今後の会議を原則オンライン又は対面のいずれで開催するか。

参考 事前アンケートの結果

- 事務局が事前に委員あてにアンケートを行い、結果を取りまとめた。（事務局を除く。）

【集計結果】

開催方法	回答数	意見
対面	1 団体	・対面のほうが分かりやすい。
オンライン	26 団体	・午後の診療があり、午後 7 時の開催で現地参加は困難であるため。 ・もし全委員が参加可能であれば「対面開催」のほうが望ましいが、現実的に難しいのであれば「オンライン開催」とせざるを得ないと考えます。 ・対面でも可能です。
対面・オンライン	1 団体	・年に 1 度、対面での開催を希望します。